⑶　第１次試験
①　実施日　平成27年８月29日（土）
②　試験地　東京都
③　内容
㈠　基礎能力試験〔多枝選択式〕
㈡　一般常識試験〔短文記述式〕
㈢　作文
㈣　事務適性試験
④　合格者発表　平成27年９月11日（金）
参議院第二別館前に掲示するほか、参議院ホームページでも発表する。
合格者については郵便で通知する。
⑷　第２次試験…第１次試験合格者に対してのみ行う。
①　実施日　平成27年10月上旬以降のいずれか指定する日
②　試験地　東京都
③　内容　人物試験（グループワーク及び個別面接）
⑸　最終合格者発表　平成27年10月30日（金）以降各人に合否を郵便で通知する。
6　専門職（衛視）試験
⑴　給与　議院警察職給料表１級３号給を支給する。
⑵　受験資格　平成７年４月２日から平成10年４月１日までに生まれた者で次に掲げるもの
①　高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び平成28年３月までに高等学校又は中等教育学校を卒業する見込みの者
②　参議院事務局が①に掲げる者と同等の資格があると認める者
ただし、日本の国籍を有しない者及び国会職員法第２条の規定により国会職員となることのできない者は、受験することができない。
⑶　第１次試験
①　実施日　平成27年８月29日（土）
②　試験地　東京都
③　内容
㈠　基礎能力試験〔多枝選択式〕
㈡　一般常識試験〔短文記述式〕
㈢　作文
④　合格者発表　平成27年９月11日（金）
参議院第二別館前に掲示するほか、参議院ホームページでも発表する。
合格者については郵便で通知する。
⑷　第２次試験…第１次試験合格者に対してのみ行う。
①　実施日　平成27年10月中旬以降のいずれか指定する日
②　試験地　東京都
③　内容
㈠　人物試験（個別面接）
㈡　基礎体力検査
㈢　身体検査
⑸　最終合格者発表　平成27年10月30日（金）以降各人に合否を郵便で通知する。
7　採用候補者名簿及び採用方法　採用候補者名簿を作成し、採用は名簿に記載された者の中から行う。
8　受験手続
⑴　受験申込書等の入手方法
①　直接取りに来る場合　参議院事務局人事課任用係で入手することができる（土曜日、日曜日及び祝日等を除く午前９時30分から午後５時30分まで）。
②　ダウンロードする場合　参議院ホームページからダウンロードすることができる。
③　郵便で請求する場合　封筒の表に「総合職請求」、「一般職請求」、又は「衛視請求」のいずれかを赤字で書いて、総合職については250円分の切手を、一般職及び衛視については205円分の切手を貼った角２（33.2×24.0㎝）程度の返信用封筒を同封すること。
⑵　提出書類　受験申込書、写真票、合否通知先、受験票
⑶　受付期間
○総合職試験　平成27年４月１日（水）から４月20日（月）まで（消印有効）
○一般職試験　平成27年６月22日（月）から７月21日（火）まで（消印有効）
○専門職（衛視）試験　平成27年６月22日（月）から７月21日（火）まで（消印有効）
⑷　提出先　〒100―0014　東京都千代田区永田町１―11―16　参議院第二別館　参議院事務局人事課任用係　☎03―5521―7492
⑸　その他　受験に際し、車いす等を使用する者、又は、身体に障害があるため特に何らかの措置を希望する者は、あらかじめ受験申込時にその旨を申し出ること。

平成27年度参議院法制局職員採用総合職試験公告

平成27年度参議院法制局職員採用総合職試験について次のとおり告知する。
平成27年４月１日　参議院法制局
1　試験の名称　参議院法制局職員採用総合職試験
2　採用及び待遇
⑴　採用予定日　平成28年４月１日
⑵　採用予定人数　若干名
⑶　待遇　国家公務員採用総合職試験（大卒程度試験）に合格し、採用された政府職員との均衡を考慮した待遇
⑷　初任給　行政職給料表㈠２級１号給
3　受験資格
⑴　年齢等
①　昭和60年４月２日から平成６年４月１日までに生まれた者
②　平成６年４月２日以降に生まれた者で次に掲げるもの
ａ　大学を卒業した者及び平成28年３月までに大学を卒業する見込みの者
ｂ　参議院法制局長がａに掲げる者と同等の資格があると認める者
⑵　欠格事由（次のいずれかに該当する者は、受験資格がない。）
①　日本の国籍を有しない者
②　国会職員法第２条の規定により国会職員となることができない者
4　試験の内容等
⑴　第１次試験
多肢選択式試験
①　実施日　平成27年５月31日（日）
②　出題範囲　【基礎能力試験】　一般教養
【専門試験】　憲法、行政法、民法及び刑法
③　試験地　東京都、京都市
④　合格者発表　平成27年６月２日（火）
参議院第二別館前に掲示するほか、合格者には別途郵便で通知する。
⑵　第２次試験【論文試験】…第１次試験合格者に対して行う。
論文試験
①　実施日　平成27年６月15日（月）
②　出題範囲　憲法、行政法及び民法
③　試験地　東京都
④　合格者発表　平成27年７月６日（月）
参議院第二別館前に掲示するほか、合格者には別途郵便で通知する。
⑶　第２次試験【面接試験】…第２次試験【論文試験】合格者に対して行う。
面接試験
①　実施日　平成27年７月17日（金）～19日（日）の間で指定する日
②　試験地　東京都
③　合格者発表　平成27年７月23日（木）
参議院第二別館前に掲示するほか、合格者には別途郵便で通知する。
⑷　第３次試験…第２次試験【面接試験】合格者に対して行う。
口述試験及び面接試験
①　実施日　平成27年７月31日（金）
②　口述試験の出題範囲　憲法を中心とする法律問題
③　試験地　東京都
④　合否の通知　平成27年８月６日（木）以降各人に郵便で通知する。
5　受験手続
⑴　提出書類
受験申込書（参議院法制局交付のものとし、必ず所定の位置に52円分の切手を貼ること。）
第２次試験【論文試験】合格者は、第２次試験【面接試験】の受験までの間に、原則として、大学の成績証明書等を提出すること。
⑵　提出先
参議院法制局総務課
〒100―0014　東京都千代田区永田町１―11―16参議院第二別館（南棟）４階
☎　03―5521―7728
⑶　受験申込書の提出方法
郵送又は持参（郵送による場合は、封筒の表に「法制局総合職受験」と朱書し、簡易書留とすること。）
⑷　受付期間
平成27年４月１日（水）から４月17日（金）まで（郵送による場合は、最終日の消印有効）
⑸　受験申込書の請求
受験申込書及びパンフレットは、参議院法制局総務課で交付する。郵便で請求する場合は、封筒の表に「法制局総合職請求」と朱書し、宛先を明記して205円分の切手を貼った角２（Ａ４判が入る大きさ）程度の返信用封筒を同封すること。